

「観音寺新市民会館建設基本構想（案）」についての意見募集の結果

市民皆様のご意見、ご要望等を把握し、基本計画策定時の参考とするため、平成24年1月4日から平成24年2月6日までの34日間実施した、「観音寺新市民会館建設基本構想（案）」に対する意見募集については、12名の方々から42件のご意見をいただきました。ありがとうございました。これらの意見について内容を要約し、それらに対する市の考え方を以下に示します。今後とも新市民会館建設につきまして、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

○ 定められた策等の題名：「観音寺新市民会館建設基本構想」

○ 提出意見

<ご意見の提出者>

9個人
3団体

<提出されたご意見の数>

42件（延べ数）

観音寺市

該当箇所	No.	意見内容（要約）	意見に対する市の考え方
第2章 これまでの 検討経過 (2) 施設の在り 方についての検討	1	市民会館のような施設は、経営収支を度外視しても人口10万人～15万人に一箇所あればよいことは地域住民がよく知っている。そこで、今回の新市民会館の建設に関して三豊市と協議したかどうか。三豊市のこうした文化施設に対する方針がどうなっているのか。三観広域行政組合の中で協議をして欲しいと要望する。両市の協議のない建設は、人口が減少している状況からして、将来に不安が残ることを心配する。	三豊市との協議は行っておりませんが、新市民会館の建設については、観音寺市、三豊市の西讃地区において収容人員1,000人以上のホールが観音寺市民会館以外になく、文化・芸術の拠点として存続していくためにも必要な施設であると判断したものであります。
第3章 建設構想 (1) 基本理念	2	規制が多い交付金を使っての新市民会館建設は、反対に使いづらい施設にならないか心配である。	交付金の活用はいたしますが、使いやすい施設となるよう検討していきます。
	3	何らかのテーマや情報発信をできる施設にならないか。	観音寺市の魅力を発信できる施設を検討していきます。
	4	新市民会館の建設における発信メッセージについて、「えっ、こんな会館造るんだ」と言った発信ピーアールを決めて欲しい。(例)ソーラーパネルの使用等で会館全ての電気を賄う等	
	5	車椅子、ベビーカーを考慮したトイレ、座席、会議室の設計をお願いします。	ユニバーサルデザインを取り入れた誰にでもやさしい施設にしていきます。
	6	老人、障害者等にやさしい施設にして欲しい。	
第3章 建設構想 (2) 基本方針	7	市民会館としての機能だけでなく、多目的ホールの整備やショッピングモールにしてはどうか。	コンベンションホールとしても利用可能な多目的ホールの整備を検討していきますが、ショッピングモールや商業施設との併設は、現在のところ検討しておりません。
8	商業施設としての機能を整備してはどうか。		
第3章 建設構想 (3) 施設構成 ・規模	9	旧中国銀行観音寺支店を活用し、新市民会館の小ホールやコミュニティスペースとしての役割を持たせてはどうか。	周辺施設との連携や調和を検討していきますが、旧中国銀行観音寺支店の活用は、現在のところ検討しておりません。
	10	周辺施設（旧中国銀行観音寺支店・商業センター・はれはれ広場等と連動する等）を含めた情報発信拠点として欲しい。	
	11	文化・芸術の練習の場が必要である。	練習やりハーサル等付属諸室の整備を検討していきます。
	12	体育館があれば広いスペースを必要としたイベントも運動もできる。	体育館については、現観音寺南小学校体育館の活用を検討していきます。
	13	大ホールより中ホールや会議室を充実させる方が良いのではないか。	新市民会館の小ホールは、大ホールと同じく多機能ホールとし、会議室についても大中小規模の会議室や和室を複数設置することを検討していきます。
	14	ロビースペースにあるソファ等固定を減らし、少し空間を作りロビーコンサート等ができる空間施設にして欲しい。そのような施設なら気軽な企画が開催できる。	コンサート等については、ホールの利用を原則と考えていますが、頂戴した意見を参考とさせて頂き検討していきます。
	15	映画館が無いのでスクリーンで映画が上映できるようにして欲しい。	スクリーン等の設置を検討していきます。
	16	自由に人が出入りできて自由に使える施設にして欲しい。	施設の一部をパブリックスペースとして利用できるように検討していきます。
	17	ホールにプラネタリウムを組み込むと良いと思う。ただし、技術的な検討が必要と思うが、宇宙時代に向けて先進的な機能を持つことで遠隔地からの来館を誘うことができる。	ホールでのプラネタリウムについては、天井構造や客席構造に大きな影響を与えるため、現在のところ設置の予定をしておりません。

該当箇所	No.	意見内容（要約）	意見に対する市の考え方
第3章 建設構想 (3) 施設構成 ・規模	18	館内に健康増進コーナー（仮称）を設置して欲しい。 ＜ハード面＞ ① 室内に自分で自主的に運動できる器具を設置し、また新しい器具を導入して欲しい。 ② 各自が自主的に健康チェックができる器具（血圧測定器、体脂肪測定器等）を設置して欲しい。 ＜ソフト面＞ ① 器具の有効利用を促進するために週何回か軽い運動指導（転倒予防や柔軟運動等）を行って欲しい。 ② 内環状道路一周約40分を散歩道として位置付け、散歩途中で立ち寄れる部屋として有効利用できるようにして欲しい。	健康増進コーナー（仮称）やスポーツ施設については、市内に同様の公共施設があるため、現在のところ設置の予定をしておりません。 なお、新市民会館は市民が気軽に立ち寄れるパブリックスペースの整備を検討していきます。
	19	ロッククライミングのようなものを設置し、家族が楽しめる場所を整備して欲しい。	
	20	敷地内を歩けるようなしかけ、普段から親しんでもらえる施設にして欲しい。	利用したい施設になるように、頂戴した意見を参考とさせて頂き検討していきます。
	21	雨の日、風の日、寒い日など小さなお子さんでも連れていけて楽しく家族が時間を過ごせる空間をつくって欲しい。	
	22	会館利用だけでなく市民が楽しく散策できるスペースを確保して欲しい。	
	23	子どもを連れて集まれる施設にして欲しい。	
	24	見るだけではなく利用者自身も体験できる施設にして欲しい。	
	25	水道、電気等の設備が整った、屋外多目的広場を設置して欲しい。	
26	合併特例債のことであるが、地域住民の声を傾聴して将来の三豊観音寺を展望した新市民会館の場所や建設の再検討を切望する。	新市民会館の建設については、駅からも近く交流人口の増大と市街地の活性化が期待できる場として現観音寺南小学校跡地に建設します。	
27	豊中インター・植田方面からは、坂本経由で藤田スタンドに向かっての進入経路になると思う。現在、藤田スタンド交差点では交差点拡張工事がストップしており安全な進入経路になるよう、交差点付近の整備を新市民会館建設にあわせて早急をお願いします。	交差点拡張については、関係者と引き続き協議をしていきます。	

該当箇所	No.	意見内容（要約）	意見に対する市の考え方
第3章 建設構想 (4) 建設場所	28	<p>新市民会館の建設場所は、現観音寺南小学校跡地とあるが、昨年、市民団体の中で、駅通りに大型バスが通っているのを見たことが無い。そこに新市民会館などできない旨の発言を聞いたことがある。また、おおよそ8割の方が建設場所に反対でした。</p> <p>建設場所は、どんな経過で決められているのか丁寧に説明することが求められる。市議会議員の地元での説明は周辺対策をした上での建設を承認したとのこと。</p> <p>現観音寺南小学校周辺には、観音寺駅観音寺港線、市道中央七間橋線、市道駅通り七間橋1号線の道がある。どこをどのように改良して建設場所とするのか。市民に理解の得られる説明をお願いします。</p>	<p>新市民会館の建設については、駅からも近く交流人口の増大と市街地の活性化が期待できる場として現観音寺南小学校跡地に建設します。</p> <p>観音寺駅観音寺港線については現在、大型車通行禁止区間となっていますが、現在は道路も整備され、新市民会館建設時には通行禁止区間の一部解除申請を行います。</p> <p>進入路等については、現観音寺南小学校正門および西門の拡張を計画しています。</p>
	29	JRを利用してもらえるように、駅からの動線の整備が必要ではないか。	頂戴した意見を参考とさせて頂き検討していきます。
	30	<p>新市民会館、市街地まち歩き、買い物等の駐車場は十分に確保し、時間制限で閉鎖等ないようにお願いします。</p> <p>(案) 無料駐車場と1～2時間無料で時間経過後有料駐車場を併設して欲しい。その方が長時間駐車も減り利用もしやすいと思う。</p>	
	31	24時間利用可能な有料駐車場にして欲しい。	
	32	駐車場の収容台数や周辺の環境を考えると、第2駐車場も必要ではないか。	
	33	シンボルになる大ホールはおおいに結構だが、その利用時には駐車場問題が大きな問題である。不十分な駐車台数での建物建設はなんの活性化にもサービスにもならない。今回は駅に近い立地でもあり客誘導のことも含め、駐車台数の検討をお願いします。	
34	新市民会館敷地の駅側、柳町側、駅通町側の各道路側に24時間開放の有料駐車場を整備し、管理は民間業者に委託する。特に駅側は、パーク＆ライドで駅を利用する人の為に広く設置して欲しい。		
第3章 建設構想 (5) 環境対策	35	新庁舎の屋根だけではなく駐車場に屋根を設け、その上にも全てソーラーパネルを設置し、新市民会館の敷地を太陽光発電所にする。その上で周辺の避難所指定の建物と結び、非常時も電気を供給できるようにする。また、蓄電機能もあればよい。	頂戴した意見を参考とさせて頂き、自然エネルギー等を活用し、環境に配慮した施設を検討していきます。

該当箇所	No.	意見内容（要約）	意見に対する市の考え方
第3章 建設構想 (6) 管理運営	36	大ホールについて何の用途でどんなものを造るのかは、利用者側からの情報収集が必要だと思う。どんな人に使ってもらいたいのか。いろいろな目的で利用できるだけでは結果だれも利用してもらえない。大ホールを明確な（音楽、講演、演劇）具体的要素に絞込み、プロモーターやプロダクションとのジョイントでのハード整備計画、その後の運営委託などを同時に進行すべきではないか。稼働率が上がり文化芸術の拠点となる複合的、人の交流の場ができる。新市民会館でこの町のイメージを変えるくらいの意気込みが欲しい。	利用者の意見を聴取すべく、市民会館等建設検討委員会に利用者代表を委員として委嘱しております。 また、新市民会館の管理運営については、これまでの貸館業務中心の市直営による運営を見直し、施設の機能を十分に活用するため、指定管理者制度等の導入も含め、基本計画と並行し検討していき、開館2年前までに新市民会館管理運営計画の策定を予定しております。
	37	市民が近くで質の高い音楽、芸術、文化に触れられるその仕組みの中核にこの新市民会館がなって欲しいものです。ハードを少し変え場所が変わるだけでは、かえて今ある商店街が数十件閉店し、芸術文化の拠点にはならないような気がする。ひいてはあそこがあるから近くに住みたいといわれるようなソフトを加味した計画が必要である。ハードを作ってから運営をどうするかというのは本末転倒。今からどの事業でだれが運営しどんな機能がよいかを同時に考える時だと思う。	
	38	新市民会館スタッフについて、積極的な企画等ができ発信能力のあるスタッフが必要である。建設しても待っているのは絶対だめである。	
	39	人材と組織に重点をおいて、マネジメントを充実させて欲しい。	
	40	県下どの施設も知恵を絞り努力して県民や市民に文化を発信している。現市民会館大ホール利用者の減少が見受けられるが、市は利用の回復に再度の努力をお願いする。	
その他 (防災機能)	41	災害避難所としての、機能もある設備にしてもらいたい。 (例:ベンチをはずすとかまどになる。ある程度の飲料水の確保等)	災害時の避難所として利用できる施設としても検討していきます。
	42	防災の要となるような施設にして欲しい。	